

一般教育訓練明示書

講座の名称	現代沖縄研究科 沖縄・東アジア地域研究専攻													
実施方法	① 通学（昼間・ 夜間 ・ 土日 ） ② 通信 スクーリング（回数 回）													
指定講座番号	4	7	0	5	3	—	2	0	2	0	0	2	—	5
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 平成17年 4月 1日					過去一年の講座実績	入講者数(累積)（2人）					修了者数（1人）		
令和8年 9月 30日まで														
訓練期間	24ヶ月						総訓練時間				450時間			
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル						修士(地域研究)								
②①に係る資格・試験等の実施機関名称						沖縄大学大学院								
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等						現代沖縄研究科沖縄・東アジア地域研究専攻に2年以上在学して正規の授業を受け、講義科目、基礎研究及び事例研究から22単位以上、演習科目から8単位の合計30単位以上を修得するとともに、修士論文を提出しかつ審査及び最終試験に合格しなければならない。								
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況						大学をはじめとした学校教員(中学社会科及び高校地理歴史科の専修免許取得可)、自治体職員、観光関連産業、民間企業など。								
2. 教育訓練の内容														
教科 (カリキュラム)							時間		使用教材名					
「沖縄地域研究分野」「東アジア社会文化研究分野」「基礎研究」「事例研究」														
・上記から22単位							330時間							
・演習 8単位							120時間							
・修士論文														
シラバスは														
https://blue5.jp/OkinawaBlue/Public/Syllabus/PSIb/PSIb0100.aspx?me=EG														
3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）														
①受講するに当たって必要な実務経験等						特に無し。ただし、大学院での研究に必要な基本的素養があり、希望する研究分野に関して問題意識を持っていること。								
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準						学校教育法で定める大学院入学資格を有する者。								
③その他						-								

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	1 人			
② ①のうち目標資格の受験者数	1 人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	1 人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	1 人			

(2) 受講修了者による講座の評価等 令和8年 9月 30日まで

① 回答者総数		0 人	
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0 人	②A: 就業者計 0人
	2 非正社員、派遣社員	0 人	
	3 その他の就業(自営業等)	0 人	
	4 非就業	1 人	②B: 非就業者計
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0 人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) 0人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0 人	
	3 社内外の評価が高まる	0 人	
	4 円滑な転職に役立つ	0 人	
	5 趣味・教養に役立つ	0 人	
	6 その他の効果	0 人	
	7 特に効果はない	0 人	
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0 人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 1人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0 人	
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0 人	
	4 趣味・教養に役立つ	1 人	
	5 その他の効果	0 人	
	6 特に効果はない	0 人	
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0 人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 1人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0 人	
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0 人	
	4 就職していない	1 人	
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	1 人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) 1人
	2 おおむね満足	0 人	
	3 どちらとも言えない	0 人	
	4 やや不満	0 人	
	5 大いに不満	0 人	

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	1年次後期終了時及び2年次修士論文最終提出時に院生及び指導教員の双方でルーブリック評価を行う。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

現代沖縄研究科沖縄・東アジア地域研究専攻課程に2年以上在学して正規の授業を受け、講義科目から22単位以上、演習8単位を修得するとともに、研究指導を受けて修士論文または特定課題研究を提出し、その審査と最終試験に合格することにより、3月(または9月)に修了を認定する。

一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法		
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	面談により、双方のルーブリック評価を確認しながら相互の認識を共有し、その時点での到達度や課題を明確にし、具体的な助言、指導を行っている。	
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	少人数教育によるマンツーマンの指導体制。院生共同研究室を整備し、専用の机やロッカーを貸与している。また学内外の奨学金制度により経済的な支援体制も整えている。	
8. その他の事項		
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	(代表者名: 研究科長 名城 健二) 沖縄大学大学院 現代沖縄研究科 沖縄・東アジア地域研究専攻課程	
住所及び連絡先	沖縄県那覇市字国場555番地 TEL 098-832-6732	
施設名称及び施設長名	沖縄大学大学院 (施設長: 学長 山代 寛)	
住所及び連絡先	沖縄県那覇市字国場555番地 TEL 098-832-6732	
給付制度担当部署・者	沖縄大学 事務局 総務課 (担当者: 山内 昌也)	
連絡先	TEL 098-832-6732	
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 490,000 円	
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)	120,000 円 ※ 沖縄大学出身の場合、入学金は半額の60,000円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)	370,000 円 (うち、必須教材費 0 円)
③ 両方可	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 111,750 円	
	① 副読本代 (税込額)	0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	0 円
	③ 施設維持費 (税込額)	100,000 円
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	11,750 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 601,750 円	

〔特記事項〕

--